



広報

# ごよみかわら

発行所  
五所川原市役所  
388号  
昭和51年11月15日  
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,190人 世帯数 13,925  
女 26,933人 (昭和51年11月1日現在) 住民基本台帳から



菊の香がいっぱい 晩香会主催の「菊花展」が、11月2、3の両日、市民文化会館ロビーで、市民総合文化祭の併催行事として開かれました。

この間に大日本農会の農事功労者として「緑白綬有功章」の荣誉に輝く長富の松川一男氏を初め数人の来客に接す。

五時、西北五衛生処理組 合川浪議長、逆瀬川局長から場内処理方式へ移行についての経過の報告を受ける。ところで、一年間の処理すべき予算上の事業、地域市民集会での要望事項それに私のメモの分も加えると総件数は約一、〇〇〇件にもおよび、これらの消化のためには勢いスピードを加えざるを得ないことにもなり、事務の総量と配分のバランスは長の泣き所でもある。職員の健康を願うや切なるものがある。

さて、本年二月実施した地域市民集会での要望事項

## 市長日記

十一月八日 (月) 晴後雨 八時三十分 から下半期事業のヒヤリングを続行。午後一時、交通安全協会 会長尾崎藤雄氏ご母堂ふつ様の葬儀に参列。

総括表に基づいて、一つ一つ処理状況を点検の結果、総要望事項三七〇件の内処理完了のもの二五三件(六八・四%)経過中のもの四八件(一一・九%)未処理のもの六九件(一八・七%)となっており、各課別の処理状況は次のとおりである。

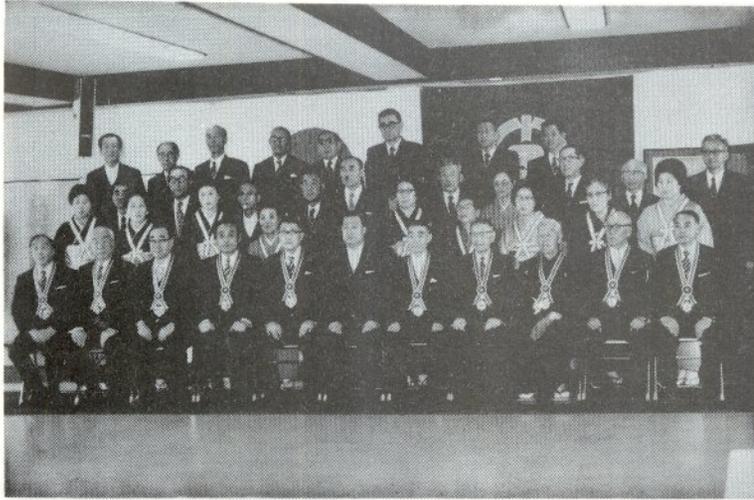
佐々木 孝之

| 課名      | 件数   | 処理完了 |
|---------|------|------|
| 情報課     | 九件   | 五件   |
| 生活環境課   | 一四件  | 一四件  |
| 税務課     | 一件   | 一件   |
| 窓口サービス課 | 一〇件  | 八件   |
| 健康年金課   | 一九件  | 一九件  |
| 建設課     | 二三八件 | 七六件  |
| 都市計画課   | 九件   | 九件   |
| 農林課     | 一九件  | 一五件  |
| 土地改良課   | 二三件  | 一七件  |
| 商工観光課   | 一五件  | 一一件  |
| 下水道課    | 一件   | 一件   |
| 水道課     | 五件   | 一件   |
| 福祉事務所   | 一九件  | 一五件  |
| 農業委員会   | 一〇件  | 一〇件  |
| 教育委員会   | 二二件  | 一八件  |
| 公民館     | 一三件  | 一二件  |
| 病院      | 五件   | 四件   |
| 消防署     | 三八件  | 一七件  |

計 三七〇件 二五三件  
六八・四%

# 文化、市褒賞に十氏

## 「文化の日」晴れて授賞式



受賞者を囲んで



木村幸八氏



原悦郎氏



平山文三郎氏



藤田慶造氏



福士行男氏



菊池清助氏



小坂源逸氏



斎藤伊太郎氏



平川甚四郎氏



福士孝一氏

### 文化褒賞

#### 木村幸八氏 (六二)

〈市内旭町四九ノ六〉  
市の無形文化財、人形劇「金多、豆蔵」を主宰し、伝統のなかに独特の芸風をうちたて、豊かな郷土芸能の向上に尽された。

〈内助功労章〉木村まめさん

#### 原悦郎氏 (六五)

〈市内新宮字岡田一〇七〉  
わが国古来の武道「鹿島神伝直心影流」の奥義をきわめ、師範の称号を授与された。自ら直心影流法定会を主宰し、剣道の普及と発展に寄与された。

〈内助功労章〉原千香子さん

#### 平山文三郎氏 (六八)

〈市内新町三七〉  
宝生流謡曲の道をきわめ後輩の育成指導と市の文化の向上に寄与された。あわせて緑化思想の普及と豊かなまちづくりに尽された。

〈内助功労章〉平山あいさん

#### 藤田慶造氏 (六二)

〈市内難田一六四の一四〉  
多年にわたり全日本作詩家協会に属し、多彩な作詩活動を続ける。とくに、「五所川原行進曲」など郷土愛あふれる秀れた作品を発表し、市文化の進展に尽された。

〈内助功労章〉藤田さちさん

#### 福士行男氏 (七三)

〈市内旭町五七〉

### 市褒賞

#### 菊池清助氏 (七三)

〈市内大町一五〉  
長年にわたり労働行政団体の長として労働者の福利増進に貢献された。あわせて防犯協会長として防犯思想の普及、青少年の健全育成に尽された。

〈内助功労章〉菊池そとさん

#### 小坂源逸氏 (八一)

考古学に対する造詣が深く、埋蔵文化財の発掘とその歴史的な意義の究明にため、市民の郷土愛意識の向上に尽された。

〈内助功労章〉福士のおさん



岩木川の改修促進を訴える大会

## 「岩木川改修の促進を」 流域市町村で決起大会

岩木川改修期成同盟会(会長佐々木市長)主催の、「岩木川改修促進総決起大会」は、十月二十八日アラスカ会館に岩木川流域二十八市町村の理事者、建設省河川局、東北地方建設局、県土部、県議会など関係者百五十人ほどが出席して開かれ改修の促進を訴える大会宣言を採択、予算の増額、工事の促進など活発な運動を展開することを申し合わせました。

岩木川の改修は、大正七年に着工、以来半世紀余を経て百数十億円の巨費が投じられているが、現在五〇%の改修を終えたばかり。昨年あたりから年間事業費が十億円を越えるようになってきたため、五十二年から始まる国の第五次治水事業五年計画の充実と改修の促進を図ろうと大会を開いたものです。

同盟会の佐々木会長が、「地域住民の生活の向上のためにも、関係団体が一九七〇年まで早期完工を働きかけ

**人権侵害には  
ご相談を**

新人権擁護委員に両氏  
青森地方事務局では、十月十五日付で五所川原市の

**市政ダイヤル**

市政についての  
行事や予定は

☎ ⑤ 4321

人権擁護委員二人を委嘱しました。

人権侵害に関する問題がありましたら、お気軽にご相談下さい。

新人権擁護委員は次のとおりです。

▽平山スエさん(六八)  
市内布屋町一九、無職  
▽小笠原徳一さん(六七)  
市内野里字牧の原一六、  
二、農業

〈市内戸沢字前田二三〉  
戦中戦後の多くの困難を克服しながら終始一貫、農業技術の指導に専念。数多

くの農業団体の役員として農業の振興に寄与された。  
〈内助功労章〉小坂はつさん。

**斎藤伊太郎氏(八九)**  
〈市内持子沢字笠野前〉  
旧七和村の村長として農

林業教育の振興に尽す。町村合併の実現につとめ、今日の市の基盤づくりに貢献された。

**福士孝一氏(五六)**  
〈市内岩木町一六〉  
町内会長として町内の自治に秀れた指導性を發揮、



長年にわたりそれぞれの分野で活躍、市の発展に貢献された人々を褒賞する五十一年度の「市文化褒賞」「市褒賞」に十人の市民が決まり、十一月三日「文化の日」に授賞式が行なわれました。

授賞式は、午前十時から産経会館に受賞者と内助功

を愛し、産業、文化、教育の各搬にわたって活躍、市の発展に貢献された。五万

**＊受賞おめでとう＊**

式辞を述べました。  
次いで、佐々木市長から受賞者と夫人ひとりひとり

に褒状とメダル、記念品が贈られ福士市議会議長、村上市長表彰せん委員会会長からそれぞれ祝辞がありました。また、受賞者を代表して、平川甚四郎氏が、「これも、皆さんの常日頃からのご協力の賜ものです。感激の念でいっぱいである」と謝辞を述べました。

〈内助功労章〉斎藤みつさん  
**平川甚四郎氏(八一)**  
〈市内松島町四丁目〉  
多年にわたり市特別職として市行政に携わり、豊かな識見と秀れた指導性をもつて市の発展に尽された。  
〈内助功労章〉平川つやさん

また、多年にわたって地域の環境美化運動に率先して参加し奉仕活動を続けられた。  
〈内助功労章〉福士マチエさん



# 定着する『市民清掃デー』

## 青年会議所 卒先して参加 青年クラブ

昨年から、毎月第三日曜日を「市民清掃デー」に定め、自主的な労力奉仕を通じて街の環境美化を訴えてきた青年会議所(前田紀夫理事長)と青年クラブ(藤

森健悦会長)のごとし最後の奉仕作業が、さる十月十七日、十川町で行なわれしました。

し、月を追うごとに清掃機運も盛り上がり、当日は両会員と住民が一体となって道路や側溝の清掃に汗を流しました。

両団体は、これまでさまざまな社会奉仕活動や社会教育活動が続けており、来

### 十川町での清掃奉仕

来る十二月一日から戸籍謄本の交付請求のしかたが改正されます。改正の理由は、戸籍を不当に利用して、国民のプライバシーを侵害することのないようにすることにあります。

今後、他人の戸籍や除籍の謄本を請求するときは、「請求の事由」つまり何の目的に使用するかを具体的に示していただくこととなります。もし、その請求が不当な目的によるものであるときは、これに応じられないこととなります。また、戸籍の閲覧は、できなくなります。

なお、郵便で請求する場合の手数料は、必ず現金書

### 『戸籍謄本の請求には「使用目的」を明らかに』

留か、郵便局の定額小為替で納めてください。

#### 御注意

本人といつわったり、その事由を示して、戸籍の謄本の交付を受けたときは、過料に処せられることがあります。

#### 匿名で五万円贈る(ぐるみ園に)

市立老人ホーム「ぐるみ園」にさる十月二十七日、四十歳前後の男の人が「おとしよりたちに役立てて下さい」と名前も告げず現金五万円入りの封筒をおいて行きました。

紙上をもってお礼を申し上げます。

年のあすなる国体をひかえ、住みよい郷土づくりの熱意と努力に市民や関係者の間からも大きな拍手が寄せられています。

生活環境  
パトロール本部  
住みよい  
環境づくり  
でんわ  
(5)1414

### 水道相談室

水道工事は、市の指定店として公認されている業者でなければ工事ができません。

水道の特性上、その工事は常に適正を要求されているものであり、一定の基準に適合する事業所を指定店とする認可制となっております。

当市の水道工事指定店は、次表の通りであります。水道に関する一切の工事は、これらの指定店を通じて行われます。

※事業所名、電話、所在地

- △明和電設工業KK、⑤二五〇五、鎌谷町六三ノ三
- △中野水道工業KK、⑤二九三二、元町四七ノ八
- △日東水道工業KK、⑤二六〇六、幾世森一七ノ一〇
- △KK大丸古川電管工務部、⑤五四四四、鎌谷町一四八
- △成田ガス水道工務店、⑤八二二二、松島町六ノ二
- △西北ガス水道工務所、

#### その五

- ⑤一四五八、米田字八ツ橋一八〇
- △(有)岩木水道設備工業所、⑤九五二五、田町一七三
- △(有)高杉建設、④三三四一、太刀打字千刈三ノ一
- △(有)木村鉄工場、⑤二三五七、敷島町六六
- △斎藤工務店、⑤三二五九、上平井町一六ノ三
- △東洋水道ガス工業、④二七六九、川端町三
- △KK山口水道建設、⑤二九九六、柏原町六四
- △北斗水道工業所、⑤八三一、松島町四ノ四八
- △藤水道工業所、⑤三三三二、下平井町五八ノ二
- △一戸水道工務所、⑤九四五二、新宮字岡田一ノ一六
- △不動産備工業所、⑦二五四〇、飯詰字福泉二〇二
- △(有)富士水道、⑤二七九八、松島町八ノ八
- △五所川原水道、⑤六四九五、下平井町二二九ノ一

### 水道工事の指定店

# 11月は、国民年金制度 普及推進月間です

## くらしを守る国民年金

国民年金は、厚生年金や共済組合などのサラリーマンを対象とした年金制度に加入していない人々の年金制度で、としをとった時や病気やケガなどで働けなくなった時に年金を支給し、生活の安定を図ることを目的としています。

加入しなければならぬ人は、二十歳から五十九歳までの農業経営者や自営業者ですが、この外に国民年金以外の年金制度に加入している人の配偶者や、昼間部の大学生なども、希望すれば加入できることになっています。

国民年金に加入しますと毎月保険料を納めることになりませんがこの保険料は定額で月千四百円(昭和五十二年四月からは二千二百円)です。

また、将来もつと多くの年金を受けた人は、さらに月四百円を上積みして納める付加保険料制度もあります。

支給される年金は、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七種類ですが、この外に死亡一時金があります。

年金額は、老齢年金を例にとりますと、二十五年間保険料を納めて月三万二千五百円ですが、付加保険料も二十五年納めた場合は、五千円加算されて月三万七千五百円になります。

この年金額は、物価の変動に応じて自動的に引上げられるほか、生活水準に変わらなかつた場合も、見直しをすることになっており安心できます。

国民年金は、このようにみなさんのくらしを守るために

また、将来もつと多くの



### 野草と野鳥の散策

ムラサキシキブ(クマツヅラ科)

飯詰・長橋をはじめとする市内各所の山地に姿を求めることの出来る落葉低木です。

初夏、葉腋に淡紫色でロート状の小花が密集し

て咲く様も見事なものですが、晩秋、木々が葉を落してしまっている中に瑠璃色の果実を秋空いっぱい誇っている様子には自然探索者の足が止まり思わず感嘆の声をあげて

しまします。

この木の花の美しさ、果実のあまりの素晴らしさに対して、つけられた名前が「紫式部」です。平安時代中期の才媛で「源氏物語」の作者として名高い彼女にあやかっていうところにもこの木の非凡さがあらわれているようです。

勲五等旭日章 秋元 久吉氏  
勲五等瑞宝章 阿部 巖夫氏  
黄綬褒章 平山文三郎氏

### 叙勲・黄綬褒章受章 祝賀会

▷と き 11月30日(火)  
午後1時から

▷と ろ 市民文化会館

▷会 費 3,000円(申込みと同時に納入してください)

▷申込み先 市情報課、商工会議所

▷申込み締切 11月25日まで

発起人 五所川原市長 佐々木栄造  
五所川原市議会議長 福士孝一  
五所川原商工会議所 会頭 村上純一

めの制度として、欠くことのできないものとなっております。

みんなの力で、国民年金を育てましょう。

### 丸英でんきで 十二万円寄付

市内大町の丸英でんき(飛鳥孝英社長)では、このほど財団法人市教育振興会

の奨学資金にと現金十二万八千六百円を寄付しました。同社が主催した「音の祭り」の前売券の売り上げ金をそっくり贈ったものです。

### 飾り物細工で 念願のテント

「ひまわり」児童館父母の会(会長小野国子さん)は、飾り物細工や廃品回収をして長年不自由をかこつていた念願のテントひと張を用意することができました。

### みんなの健康 教室

●胃ガンについて  
医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」を次の日程で開きます。

今回は「胃ガン」についてです。

▽とき 十一月二十九日(月)午後一時から

▽ところ 消防会館二階会議室

主催 北五医師会、五所川原市民保健協議会  
(市健康年金課)

### 岩谷氏、五万円を寄付

市内上平井町で卸商を営む岩谷喜一氏より、氏の五所川原尋常高等小学校卒業満五十年を記念して、市教育振興会へ五万円を寄付しました。

### 自衛官募集

昭和五十一年度第三次「二等陸海空士および陸海空婦人自衛官」を募集中です。

募集期限は、十二月三十日まで

詳しくは、市窓口サービス課、または五所川原募集事務所へ。

「秋の運動会に役立てることができた」と会員の皆さんも喜んでいきます。

